



雪谷の清流

平成29年2月28日発行
岩手県立軽米高等学校通信 No.2
文責:副校長 松場 喜美夫

軽米町子ども議会開催

生涯学習の町宣言 30周年記念行事
2月23日(水)軽米町議場

軽米町が「生涯学習の町」宣言をして30周年となる今年度、様々な催し物が行われております。2月20日(月)には、教育振興運動集約集会に併せて岩手県生涯学習推進センター生涯学習参与でいらっしやいます新妻二男氏によりまして記念講演会が行われました。記念講演の要旨は、この通信の裏面に掲載しましたので御覧ください。

話を戻して、もう一つの催しが「子ども議会」でした。

「子ども議会」は2月23日(水)軽米町議場で14時に開催されました。子ども議員は、町内小学校3校から各2名、軽米中学校、軽米高校から各3名、合計12名で構成されています。

本校からは、野中麻衣さん(生徒会長)、松本梨恵子さん(生徒会議長)、大鳥直樹さん(生徒会副会長)の3人が子ども議員となり、このうち松本さんは子ども議会の議長となり当日の議事運営を担いました。



13時20分、滅多に入ることのない議場に入場し、自分の名前の書いた名札を頼りに、自分の座席に座ると、いよいよ本番という空気がみなぎってきました。

14時、松本議長の開会のことは、山本町長、松浦町議会議長の挨拶をいただき、次は子ども議員の出番です。小学生の議員から順番に質疑が行われ、野中さんは10番目、大鳥さんは最後の11番目で質問席に立ちました。

【野中議員】軽米町の人口は、この56年でほぼ半減。軽米高校も15学級から6学級となり、高校の存続に危機感を抱いている。町の人口減対策を町長に、高校存続に向けた対策を教育長に伺いたい。

○山本町長の答弁:第2子以降の保育料無料、高校までの医療費補助、40歳以下雇用への補助金などの事業を推進。しかし、2060年には町内人口が3,800人となる予測。2015年10月軽米町人口ビジョン・総合戦略を策定。



アンケートや統計などで調査分析すると共に、施策の実績検証しながら、人口減少に歯止めをかけていきたい。

○菅波教育長の答弁:中学校卒業者の減少、進路の多様化など大変厳しい。県立学校再編計画では学年4~6学級を適正規模としながらも、2学級校、1学級校も容認。近隣でも、伊保内高、葛巻高、大野高と1学級校になる計画である。町としても軽米高校支援策として、バス通学補助、スクールバスへの同乗、外部講師派遣費等への支援など様々な方法で支えてきている。中高一貫もあり、町、町民の総力を挙げての取り組みが必

要。また、軽米テレビでも多くの時間で高校の行事などを放送している。いつも元気で笑顔の軽高生を支えていきたいと考えている。

【大鳥議員】「花の町軽米」というが、フォリストパークのチューリップ、ハートフルの芝桜以外で、町中に花を感じられない。花の町にふさわしい町づくりをどのように考えているか。



○山本町長の答弁:町の総合発展計画で、「季節折々の花が咲く町づくり」を目指している。①フォリストパークに15万本のチューリップ:18,000人来園②ハートフルに56,000本の芝桜③小中幼保の6,000本のチューリップ④花いっぱいビューティー軽米推進コンクールなどの事業を展開。ふれあいと思いやりのある町づくり、豊かな自然と緑あふれる町づくりを目指す。

小中学生とはひと味違う話しぶりや議事進行に、会場には独特の緊張感の中にも清々しさが漂いました。子ども議員の皆さん、関係の皆様、貴重な体験をありがとうございました。



投票してみました!!

軽米高校主権者教育実施
2月27日(月)本校視聴覚室

平成28年6月、選挙権年齢が18歳に引き下げられました。これに間に合うように、昨年度から「主権者教育」が各学校で行われました。本校では、3年生対象に授業や啓発プリントを作成しました。



年が明けて、2月27日(月)、1、2年生を対象に主権者教育という形で、県選挙管理委員会から布佐主任を講師にお招きし、町選挙管理委員会事務局、さらに、「明るい選挙推進協議会」の協力をいただき実施されました。[平成29年2月28日付け岩手日報掲載]

選挙に関するクイズ、選挙に絡めた講義、選挙公報の読み取りとグループでの話し合い、模擬投票などで選挙に関する理解を深めました。

昨年の参院選の軽米町の投票率は50%超の県平均並みということでしたが、是非多くの人に投票に行ってもらいたいです。また、何より自分たちの住む地域、国に対して関心を持ってもらいたいです。



今回の軽高生

2年生の刈谷玲奈さん
第4回北いわて学生ファッションデザインコンテストで約300点の応募作品の中から上位10点に贈られる優秀賞を受賞しました。

2月26日(日)、二戸市民文化会館で表彰式と最優秀賞の審査が行われました。モデルが着用した自身のデザインと作者合計10組の一人に軽米高校生が並ぶのは誇らしくありました。おめでとう!



お知らせ

いよいよ明日は卒業式です。卒業生の思い出に残ると共に、来校された方々からもよい卒業式といわれるよう一人ひとりが自覚ある行動をしましょう。

原盤の写真はカラーです。学校ホームページからご覧ください。ご意見・ご感想は 軽米高等学校 TEL 46-2320 e-mail kar-h@iwate-ed.jp まで